

# 釧路南ロータリークラブ会報

第42回 例会報告 2010.5.14 通算1348回

## ・点 鐘

工藤会長

## ・ロタリーソング 「我等の生業」



ソングリーダー 福井 克美会員

## ・入会記念祝

花田 善廣会員 H 8. 5. 17 (14年目)



## ・会 長 換 拶



皆様こんにちは。早いもので、今期も残す所、あと6回の例会となりました。しかし、次週から少し忙しくなります。

5月22日(土曜日)釧路西RC40周年行事

5月23日(日曜日)南RC家族同伴花見例会  
鶴居大津にて

5月28日(金曜日)植樹例会  
釧路市大規模運動公園にて

6月4日(金曜日)通常例会

6月5日(土曜日)白糖RC50周年行事  
会長・幹事出席

6月6日(日曜日)阿寒町赤いベレーにて  
飲酒運転撲滅及び交通事故防止キャンペーン  
パークゴルフ大会と続きます。

会員皆様のご協力宜しくお願い致します。また、今期会員増強を願いクラブフォーラムでは、良いお話が沢山出ました。そして、新入会員推薦者も数十人出ました。今期はもう難しいと思いますが、何とか次年度では、このリストを活用して会員増強目標を達成出来たらと願います。次週の例会は23日(日曜日)鶴居の大津にて家族同伴花見例会ですね。良い天気を期待して、また、沢山魚が釣れる様願ひ、また、ご家族の皆様とのふれあいと会員皆様との親睦を多いに楽しみたいと思います。親睦委員の皆様用意等大変でしょうが宜しくお願い致します。重ねて皆様、使用済み切手宜しく願ひします。

## ・幹 事 報 告



\* ロータリーの友、ガバナー月信5月号を拝受しております。

\* 別海RC、厚岸RCより会報を拝受しております。

## ・委員会報告

### 親睦委員会

#### ・本日のニコニコ献金

花田 善廣会員 入会記念祝として

### 出席委員会

会員 25 名 12 名出席 出席率 48%

## ・本日のプログラム

### 「ボランティア週間に因んで」

担当 クラブ奉仕委員会

長倉巨樹彦会員



本日は、クラブ運営委員会担当の「ボランティア月間に因んで」という事でしたが、北上委員長が欠席という事で、「ごめん、出張で出れなくなった」と言われてましたので「頼む」と言われた記憶はないのですが、そういう事だろうと私が変わって対応させていただきます。当初、北上委員長が予定していたので、過去に個人的に行ったボランティア活動について話をするつもりの方でした。私も過去に幾つかの経験がありましたので少し話させて頂きたいと思います。まずは、今月のボランティア月間ですが、R Iの示す、月間といたしましては、実は今月は空欄となっておりますが、前年度より空欄の5月をクラブ内で植樹やさわらび学園への寄贈等を行っているためにクラブとしてボランティア月間になっているようです。来年度の活動計画については、精査の必要があるかと思えます。因みに今年度もさわらび学園へ寄贈について伺ってありましたら坂見園長さんから連絡があり、家族でパークゴルフを予定しているの、クラブ等をという事でしたので、後日、寄贈に伺うこととなっております。さて、私のボランティアの経験ですが、もう20年くらい前でしょうか？ 釧路町から始まった、グリーンアッセンブリー（キャンプフェスティバル）というのがありまして、それに参加し色々動き回った記憶があります。ずいぶん昔の話なので、なにをやっていたのかあまり覚えていないのですが、第一回は、北海鉄工の辻村社長、当クラブに所属していた辻村さんの弟さんにあたるのですが当時は、まだ、バブリーな時期でしたので企業もお金や資材やらを無

償で提供してくれて、なかなか凄いキャンプフェスティバルが開催されました。特にみんなで集まって何をどんな風に企画してやろうと話した事が実現してしまうことが私としては凄い経験として残っております。第一回では、野外のドライブインシアターを作って子供用にて宮崎駿さんの「風の谷のナウシカ」を放映したり、第2回は釧路市で行い、1000人神輿や霧を発生させたレーザーショー、これは、現在の霧ファティバルとなっております。この時に実行委員長は記憶では、亡くなった七人の小人のオーナーの高石氏だったと思います。この時のレーザーショーの企画の話合いのときは、釧路だから霧にまつわる企画がいいという意見が出て（たしか私が言ったと思うのですが）、霧はイベントの時に発生するとは限らないと反対意見が出て、じゃ～霧が発生したらやる？それは無理から・・・じゃ～ドライアイス使っちゃえばとこれは私の意見となり、実行される事となりました。それが、現在に繋がっているの、私としては霧フェスの生みの親みたい勝手に思っております。その後は、管内1市、9町村を回って各地で行う予定でしたが、どうなったかは定かではありません。バブリーな時代は終わり、途中で終わっていたかもしれません。浜中で行い、再度釧路町でやった記憶はあります。2度目の釧路町開催の際も、釧路と言えば丹頂、丹頂を空に飛ばそうと（これは間違いなく私のアイディア）丹頂そっくりな凧を何機も作ってイベントで飛ばした事もありました。もちろん作成も手伝いましたが、結構大変でした、この時の実行委員長は亡くなった網田静雄氏でした。このフェスティバルの目的は、釧路という自然に恵まれた地域で、自然の中で家族が集まってキャンプという経験をしながら、皆で釧路の良さを感じながら楽しもうという事でしたので、どの開催もすばらしいイベントとなりました。現在は、行われていないので、釧路管内の名産というか、名物というか、そんな存在として残っていてくれると観光にも役立つと思うのですが残念です。また、当時は、特にJCに限らず色々団体から若いボランティアが集まり、その都度仲間が増え貴重な経験でしたので、現在開催されていないのは残念ですし、フェスティバルの事を知っている人もどんどん少なくなり、あの夢のようなイベントが、自分の中で本当は夢だったのでと思えるような経験です。

## ・次回のプログラム

5月23日（日）

「花見例会(家族同伴)」

会場 鶴居 大津つり堀

担当：親睦活動委員会

・点

鐘

工藤会長

今週の会報担当：原田真則会員